

鹿児島工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	工場実習
科目基礎情報						
科目番号	0073		科目区分	専門 / 選択		
授業形態	実験・実習		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	機械工学科		対象学年	4		
開設期	集中		週時間数			
教科書/教材	インターンシップ実施要項, 受入企業での各種パンフレット, カタログ, 資料等					
担当教員	小田原 悟					
到達目標						
1. 技術者としての社会的責任を自覚し, 職業意識の向上を図ることができる. 2. 与えられた実習テーマに対し, これまでに学んだ専門知識や現場での学習をもとに課題を解決し, まとめる能力を養うことができる. 3. 技術者が直面する産業社会での問題点や課題を説明することができる.						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
1. 技術者としての社会的責任を自覚し, 職業意識の向上を図ることができる. 2. 与えられた実習テーマに対し, これまでに学んだ専門知識や現場での学習をもとに課題を解決し, まとめる能力を養うことができる. 3. 技術者が直面する産業社会での問題点や課題を説明することができる.	技術者としての社会的責任を自覚し, 職業意識の向上を図ることができる.		技術者としての社会的責任の基本をを自覚し, 基本的な職業意識の向上を図ることができる.		技術者としての社会的責任の一部を自覚し, 一部の職業意識の向上を図ることができる.	
与えられた実習テーマに対し, これまでに学んだ専門知識や現場での学習をもとに課題を解決し, まとめる能力を養うことができる.	与えられた実習テーマに対し, これまでに学んだ専門知識や現場での学習をもとに応用的な課題を解決し, まとめる能力を養うことができる.		与えられた実習テーマに対し, これまでに学んだ専門知識や現場での学習をもとに基本的課題を解決し, まとめる能力を養うことができる.		与えられた実習テーマに対し, これまでに学んだ専門知識や現場での学習をもとに一部の基本的課題を解決し, まとめる能力を養うことができる.	
技術者が直面する産業社会での問題点や課題を説明することができる.	技術者が直面する産業社会での問題点や課題を説明することができる.		技術者が直面する産業社会での基本的な問題点や基本的な課題を説明することができる.		技術者が直面する産業社会での基本的な問題点や基本的な課題の一部を説明することができる.	
学科の到達目標項目との関係						
教育プログラムの学習・教育到達目標 3-3 本科 (準学士課程) の学習・教育到達目標 3-d 教育プログラムの学習・教育到達目標 4-2 本科 (準学士課程) の学習・教育到達目標 4-a JABEE 1(2)(d)(4) 教育プログラムの科目分類 (4)② JABEE (2012) 基準 1(2)(d)(4)						
教育方法等						
概要	4日間もしくはそれ以上の期間, 企業での業務を通して仕事を体験し, 企業において必要なコミュニケーション能力や企業の社会的責任を理解する.					
授業の進め方・方法	これまで, 座学によって学んだ知識あるいは工学実験で学んだ内容が, 実際の企業でどのように応用されているかを理解する. また, 実社会における技術者としての心構えを学ぶ.					
注意点	企業では, 参加学生のために時間と労力を割いているので, そのことを念頭に, 礼儀に失することなく社会人としてのマナーを考えながら行動すること. また, 実習中は積極的に質問することにつとめる.					
授業の属性・履修上の区分						
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	受入企業に4日間以上出向き, 企業から提供される実習テーマに基づいて実習を行なう.	技術者としての社会的責任を自覚し, 職業意識の向上を図ることができる.		
		2週	受入企業に4日間以上出向き, 企業から提供される実習テーマに基づいて実習を行なう.	与えられた実習テーマに対し, これまでに学んだ専門知識や現場での学習をもとに課題を解決し, まとめる能力を養うことができる.		
		3週	受入企業に4日間以上出向き, 企業から提供される実習テーマに基づいて実習を行なう.	技術者が直面する産業社会での問題点や課題を説明することができる.		
		4週				
		5週				
		6週				
		7週				
		8週				
	2ndQ	9週				
		10週				
		11週				
		12週				
		13週				
		14週				
		15週				
		16週				
後期	3rdQ	1週				
		2週				

		3週		
		4週		
		5週		
		6週		
		7週		
		8週		
	4thQ	9週		
		10週		
		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
分野横断的能力	態度・志向性(人間力)	態度・志向性	態度・志向性	高専で学んだ専門分野・一般科目の知識が、企業等でどのように活用・応用されているかを認識できる。	3	

評価割合

		当該企業の指導責任者による評価や実習報告書等をもとに合否で評価	合計
総合評価割合		100	100
基礎的能力		0	0
専門的能力		0	0
分野横断的能力		100	100